

「キーワード：蛋白質の一生」

蛋白質核酸酵素 増刊号(共立出版)(2008年5月刊行)

編者：遠藤斗志也(代表), 小椋光, 永田和宏, 森和俊, 田口英樹, 吉田賢右

本書は、本特定領域のコアメンバーが中心となって関連分野のキーワードをピックアップし、それぞれの項目の専門家に執筆を依頼した「事典」である。キーワード数185(総執筆者86名)からなり、キーワード各項目は1ページ(一部の重要項目は2ページ)にきちんと収まっているため、短時間で読みやすく、知りたいことをすぐに知ることができる。より詳しく知るための文献も3編程度なのもあれこれ迷わずにすむ。また、すべてのキーワードに解説図がフルカラーで付いているのも理解を助ける。

ところどころで現象や蛋白質に関してのエピソードも見受けられるし、執筆者による個性を読み取るのも楽しい。願わくは、執筆者による項目一覧があればよかった(と、編者の一人が今さら言うのも申し訳ないが)。

なお、ニュースレター前号でも刊行予定として本書を紹介し、その中で、「付録として図版がCD-ROMで添付される予定」と書いたが、刊行直前になって中止となってしまった。その点は残念である。

(田口 英樹)

